

競争力、イノベーション力強化に向けた取り組みについて

春陽の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の競争力の源泉として、「イノベーション力」によるところが大きいものと考えております。そして、「イノベーション力」強化を目指し卓越した研究開発者・技術者を増やすべく、研究開発環境の整備に努めています。

テクノロジーの進化・変化が著しいディスプレイ業界の現場では、有機 EL や液晶などディスプレイ製造技術の根幹となる原理を完全に理解した上で、複数の専門分野を縦断して、数多くの技術者・研究開発者が活発な意見交換、共同作業を積極的に進めていくことが求められています。

当社は、日本有数のディスプレイ製造装置メーカーとしての立場と責任を踏まえて、このようなディスプレイ業界の期待に応えるべく、このようなイノベーションの場を設定し、推進していくことにより、ひいては、イノベーション力の強化による、製品の差別化につながるものと考えています。

この度、開発業務に携わりながら学位を習得するテストケースとして、代表取締役の杉本重人が3月に、山形大学大学院理工学研究科有機材料工学専攻の博士課程*1を修了しました。今後は、杉本に続き学位取得等をばねに飛躍を目指す役員へのサポートをさらに強化するとともに、ディスプレイの進化を支えるソリューションの創造に一層邁進いたします。そして、大いなる志と溢れる情熱で、世界最高のイノベーションを創造し社会に貢献していく所存です。

引き続き一層のご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



写真：ご指導頂いた城戸教授（向かって右）と杉本（左）

*1:大型ディスプレイ、有機 EL パネル製造プロセスに関わる革新的なレーザーアニール技術について研究。この技術は、3m角を越す大型基板上の TFT*2 チャンネル部のみを局所的にアニールするという全く新しいコンセプトを採用しています。また、マイクロレンズアレイ*3を用いた独自のレーザー加工用光学系と画像処理による加工位置リアルタイム補正技術で実現を目指すもの。

*2: Thin film transistor の略。画素毎に蒸着された有機 EL 材料に電気を流す役割を果たす。

*3: 数十ミクロン径の微小レンズが板状の基板に無数に形成されたレンズ。